

市民が主役、
子供達の未来のために。
朝霞市議会・保守

令和7年 夏号

あさか未来

みらい

発行日：令和7年7月1日
発行元：朝霞市議会保守会派
あさか未来【第3期】
責任者：会長 田原亮
電話：423-0437
所在：朝霞市本町1-1-1
(朝霞市役所内)



徹底的に学ぶ！あさか未来の政務活動と我々が追求する議員像。

首長は議案提出権をもつ立場として方針を示し、市議会は議決権や調査権をもって市民目線で議案をしっかりと審査する。これが**二元代表制の本来**であり、それぞれの選挙でそれぞれが市民の代表として選ばれた立場の職責です。

市議会と首長の関係は「車の両輪」に例えられますが、市議会と首長が両輪として同じ方向に転がっていくだけでは意味がありません。車で例えるとしたら**首長はエンジン**です。その掲げる政策が市民にとっての利益であれば、**市議会はアクセル役**となってしっかりと前進させます。逆に市民に不利益となる場合は勇気をもって**ブレーキ役**を果たさなければならないし、もっと良くしていけるものは**時にハンドルを切って**軌道修正を求めることも肝要です。我々あさか未来は、「市民が主役、子供達の未来のために」二元代表制の本来の在り方を常に確認し合っています。

そのためには…？ そう。自らを鍛えて自ら学ばなければ、議員としての職責を果たすことはできないのです。そのポリシーを胸に、3月議会が終わってすぐの4月後半には「もにす認定」制度を活用した事業者を視察。立て続けに**穂坂泰デジタル副大臣**にお願いして実現した、デジタル庁が取り組む地域幸福度（ウェルビーイング）指標の地域活用を学びました。5月には**松井弘県議**と令和7年度の埼玉県予算及び主事業を全て紐解き、会派有志で参加したJ I A M（全国市町村国際文化研修所）では、全国の地方議員とともに自治体決算審査の基本を学びました。



6月定例会閉会。久々のライブ配信とリアル**市政報告会**開催！

補正予算が中心の6月定例会が閉会。あさか未来は全員で総括質疑に臨み、議案の根底にある市の方針を質しました。会派として長く要望してきた**デジタル化推進**、そして昨年の決算議案で初めて議員提出議案として付帯決議を提出した教職員による**性暴力等**の被害防止や**中・長期的な財政計画**策定など、一定の前進を実感する取り組みが見られたことから、今回あさか未来はアクセル役となって、各議案をしっかりと後押しする採決態度を示しました。

二元代表制の下では、市政与党とか野党という分断は**無意味**です。我々は議員としての矜持を胸に取り組みます。ライブ配信はあさか未来ちゃんねるから！そして久々のリアル**市政報告会**開催！**7/26**ぜひお越しください(^^)v



第2回定例会 一般質問

令和7年6月19日
高堀亮太郎一般質問

【主な内容】
給食内容と学校給食費改定
財政健全化の取り組み
健康長寿と超過死亡
外国人の医療保険問題
都市農業振興の今後
歴史教科書採択の在り方

高堀亮太郎 議員

RYOTARO.TAKABORI

高堀亮太郎YouTube

第2回定例会 一般質問

令和7年6月19日
田原亮一般質問

【主な内容】
ウェルビーイング指標の活用
町内会レジリエント機能と
デジタル化への取り組み
朝霞市PTA連合会から
保護者代表連絡会へ
発展的継承と今後について

田原亮 議員

RYO_TAHARA_ASAKA

田原亮YouTube

今回は**学校給食の費用負担**について質問しました。お米の炊飯は代表的な調理ですが、学校給食センターに設備がないため、市は毎日9,000食の炊飯米を外注しています。外注により上乗せされたコストの総額は年4,700万円にのぼります。本来、市が負担すべき調理のコストを、全額保護者に転嫁しているといえます。物価高騰の中、家庭の負担は限界に近づいており、負担適正化への改善努力を市に求めました。

次に、**外国人の国民健康保険**の利用実態では、国保加入後すぐに高額医療を受けたケースや滞納状況、偽装滞在の有無を質問しました。現状の市のチェック機能を評価し、今後、国籍や在留資格別に傾向を可視化していくよう提案しました。

デジタル庁が取り組む地域幸福度（ウェルビーイング）指標を用いて、主観データのみならず客観データと比較することで見えてくる本市の実情を、共通の目線合わせとして活用しながら一般質問を行いました。

前市長時代には前進しなかった**町内会のデジタル化促進**については、このウェルビーイング指標を用いて地域のつながり再構築の必要性を共通認識とした上で、先行する町内会の後押しとなるような多様な事業者との連携協定締結を強く求め、スピード感を持って対応するという市長答弁を引き出しました。

また、PTA活動の卒業に伴い、**市P連から保護者代表連絡会へ**と発展的承継を果たした軌跡を振り返り、これからを担う皆様へエールを送りました。

第2回定例会 一般質問

令和7年6月19日
福川鷹子一般質問

【主な内容】
登下校で使用する帽子をヘルメットに変える提案
乳がんやセクシャルティで悩んでいる方への対応
公共交通の改善と
実証運行後の取り組み、他

福川鷹子 議員

TAKAKO_FUKUKAWA

福川鷹子YouTube

第2回定例会 一般質問

令和7年6月19日
西明(さやか)一般質問

【主な内容】
放課後児童クラブの運営
放課後子ども教室と朝のこどもの居場所づくり
枠配分予算からなる今後の事業見直し
今年度の住宅密集地対策

西明 議員

NISHISAYAKA1101

西明YouTube

登下校で使用中の帽子をヘルメットに。子供達の登下校中など予期せぬ事故から身を守るために、現在使用している帽子からヘルメットに変えることに出来ないものか、というご意見をいただきました。

ヘルメット着用はとても効果的で、普段の帽子と変わらないお洒落なものもあります。隣の新座市や和光市では既に導入している学校もあり、保護者からも評判だそうです。予期せぬ事故から身を守るだけでなく、暑い時期には熱中症予防にもなるとのことでしたので、子供達のために早く実現して欲しいと要望しました。

その他にも、**乳がんやセクシャルティ**で悩んでいる方への対応や、公共交通の改善では**わくわく号**実証運行後の取り組みについても取り上げました。

放課後児童クラブ指定管理者の指定期間が令和8年度で満了となり、今年度より令和9年度からの**指定管理者選定**に向け検討が始まるため、朝霞市は指定管理者に何を求めていくのか伺いました。

また、新たな子供の居場所として、放課後子ども教室が朝霞第6小学校と第8小学校に設置されましたが、今後設置校を増やしていくためには財源が必要不可欠です。そのため朝霞市で令和4年度より取り入れている枠配分予算という**予算立ての考え方**を伺いました。

子供たちの安心安全な居場所作りのためにも、各事業の効果を検証して見直し、現在の**硬直した財政状況を改善**する必要があります。9月の決算審議では事業の大小にかかわらずしっかりと審査して参ります。

第2回定例会 一般質問

令和7年6月20日
渡部竜二一般質問

【主な内容】
法人市民税が市財政に与える影響と今後の見通し
企業誘致と産業基盤整備
他市の成功事例と誘致施策
北朝霞駅周辺の喫煙対策
官民連携による喫煙所設置

渡部竜二 議員

RYU2ASAKA

渡部竜二YouTube

第2回定例会 一般質問

令和7年6月23日
飯倉一樹一般質問

【主な内容】
宅配ボックス等の設置支援
公園及び公衆トイレの整備
公共空間と市有地の利活用
シビックプライドの高揚と対外的発信の更なる強化
市政60周年に向けて、他

飯倉一樹 議員

KAZUKI_IKURA

飯倉一樹YouTube

本市の法人市民税は市税収入のわずか3.4%で、個人市民税や固定資産税に過度に依存した脆弱な財政構造です。近隣市が増額予算とする中、本市だけが据え置き。企業誘致の税制優遇も立地奨励金もありません。これら**法人市民税の課題**とともに、企業誘致施策の不足も指摘しました。平成28年度の企業誘致以降、6年間次の一手がありません。体系的な**企業誘致制度の創設**が急務です。「住むだけの街」から「住んで働き育てる街」への転換を強く求めました。

また、北朝霞駅の**喫煙対策**では、禁煙エリアなのに路上喫煙が横行し、年間約400万円のパトロール費用も効果がありません。年間8億円のたばこ税収入の一部を活用した、密閉型喫煙所の設置を提案しました。

朝霞市内には45の都市公園があり、そのうち31か所に**公衆トイレ**が設置されていますが、洋式化がなかなか進められず、ベビーベッドや各種設備の破損を直しきれない状況が続いています。これは修繕に必要な予算を回していないことが原因です。今回は**全箇所を実際に回り**、現場の様子を示した上で市長に適切な予算措置を早期に行うよう要請しました。

また、激化する自治体間競争のなかで知名度向上は喫緊の課題です。立地に依拠した発展から朝霞市に暮らす価値と意味を伸ばすまちづくりへの転換が必要です。朝霞市を題材・舞台としたドラマやアニメによる**コンテンツツーリズム**や街の強みを活かした対外発信の更なる強化を実例をもとに提言しました。